

# 夏季のVOC 排出削減

## にご協力をお願いします！

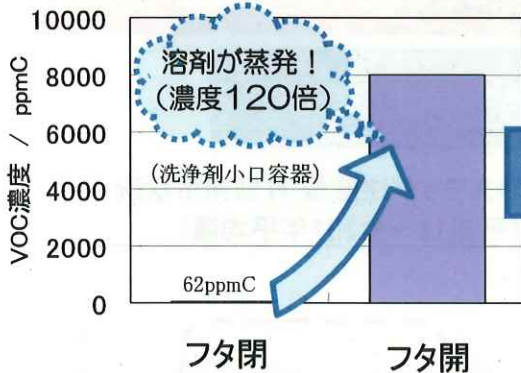
※VOC（揮発性有機化合物）とは、塗料・インキ・洗浄剤などの溶剤中に含まれる成分です。

～夏季は気温が高く、特に有機溶剤が蒸発しやすい環境です～

VOCの排出を削減することは、大気環境の改善につながるだけでなく、原材料費の削減や作業環境の改善といったメリットがあります！夏季のVOC対策の徹底にご協力をお願いします！

### メリット 1 ムダな蒸発を防いで 原材料費の削減！

フタを開けているだけで溶剤は蒸発していきます！必要なとき以外はフタをしっかりと閉めましょう。



洗浄槽のフタ閉め



容器のフタ閉め

### メリット 2 においを減らして 作業環境の改善！

溶剤の染み込んだウェスなどの廃棄物は密閉保管しましょう。

※「VOC拡散防止のため、必ずフタを閉めること」などの貼り紙をするとより効果的です。



廃棄物容器の密閉

## 低VOC製品を選びましょう！

《印刷》 例：低VOC洗浄剤



印刷業界の制度である「GP資機材認定制度」では、低VOC洗浄剤などの環境に配慮した資機材を登録しています。

《塗装》 例：ハイソリッド塗料

既存設備の大幅な変更をせず、VOC排出量を3～6割程度まで抑制できます！

《めっき・金属表面洗浄》 例：水系洗浄剤

部品洗浄度の基準を見直し、洗浄材を代替することでVOC排出量を5割以上削減できます！

# なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOC（揮発性有機化合物）は、  
光化学オキシダントやPM2.5の原因物質のひとつです。



- VOC(揮発性有機化合物)には、塗料やインキに使われるトルエン、金属や機器の洗浄に使われるトリクレン(トリクロエチレン)、塩化メチレン(ジクロロメタン)などがあります。
- VOCは蒸発しやすく、大気中に放出されると、NO<sub>x</sub>(窒素酸化物)とともに太陽光を受けて光化学オキシダントやSPM、PM2.5を生成します。
- 光化学オキシダントは、目や喉への刺激といった健康被害だけでなく、農作物などへの被害も引き起こします。

## 夏季におけるVOC排出削減の重要性

光化学スモッグ注意報は6月～8月に多く発令されます。

光化学オキシダントが高濃度になりやすい気象条件は、

- ① 最高気温が25℃以上
- ② 日照があること
- ③ 風が弱いこと

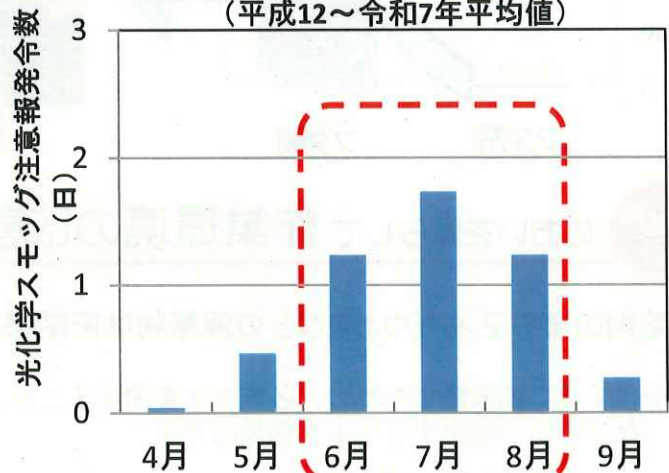
などがあります。

これらの条件がそろう夏季、特に毎年6月から8月に光化学スモッグ注意報\*が多く発令されます。

※光化学スモッグ注意報:

光化学オキシダントが高濃度(120 ppb以上)となり、その継続が見込まれる場合に発令

光化学スモッグ注意報 月別発令状況  
(平成12～令和7年平均値)



光化学オキシダント濃度が高くなる夏季に、VOCの排出を抑えることは特に重要です。

山梨県では、神奈川県、静岡県と共同してVOC排出削減を呼び掛ける「夏季のVOC対策」に取り組んでいます。

山梨県 森林環境部 大気水質保全課

電話 055-223-1510

ホームページ <http://www.pref.yamanashi.jp/taiki-sui/kakinovochoishutsusakugen.html>

(令和8年5月〇日発行)